

# 諏訪中央病院信州型総合医養成プログラム

## 1. 概論

諏訪中央病院家庭医療専門研修プログラム（以下、家庭医療プログラム）を履修することで、諏訪中央病院信州型総合医養成プログラムを履修することとみなす。

## 2. 目標

初期研修で身につけたプライマリ・ケアの知識と技術を基礎に、さらにそれを深め発展させながら、諏訪中央病院がこれまで実践し培ってきた地域医療の理念・手法・スタンスを学び取ることで、総合的に診療できる医師を目指す。

## 3. プログラム概要

家庭医療プログラムを履修することで、救急・急性期の診療から、慢性期のケア、リハビリテーション、緩和ケア、在宅ケアまで幅広い分野で横断的な診療・専門的な診療を経験することが可能である。

## 4. 研修期間

最低3年とする。但し、家庭医療プログラムに変更があった場合はそれに準ずる。

## 5. 研修科目及び研修内容

研修科目としては、家庭医療プログラムに参加することで、必然的に、小病院・診療所での総合診療専門研修、病棟診療・救急診療中心の総合診療専門研修、内科研修、小児科研修、救急研修が必須となる。そのほか研修医本人の希望に応じ領域別研修を選択することも可能である。必須、領域別研修の研修期間、人数、研修施設、領域別研修の希望等については、家庭医療プログラムに準ずる。

また、症例カンファレンス、患者コミュニケーション及び介護ケアに係る研修については、家庭医療プログラムにおいて実施する。

## 6. 資格取得

家庭医療プログラムは日本プライマリ・ケア連合学会認定プログラムであり、研修修了後日本プライマリ・ケア連合学会家庭医療専門医取得を目指すこととする。

## 7. プログラム責任者・指導医

プログラム責任者、指導医については、別途定める。

## 8. 研修場所

主施設は諏訪中央病院とし、家庭医療専門研修、選択科目等については家庭医療プログラムに準ずる。

## 9. 研修スケジュール

家庭医療プログラムの運用に準ずる。

## 10. 身分・処遇

家庭医療プログラムの運用に準ずる。

(2016年8月合同研修委員会策定)